

研究シーズのタイトル

地域住民の終の棲家への意思決定に関する研究

研究者名

尾形 由起子

所属

看護学部

研究シーズの専門分野

保健師のリカレント教育

研究シーズのキーワード

在宅医療に関わる多職種連携

研究シーズの概要

国は地域包括ケアシステムの構築を推進している。このシステムは、医療、介護、予防サービスとその前提として住まいと生活支援・福祉サービスが相互に連携する在宅での生活を支えるしくみであり、「本人の選択と本人・家族の心構え」をベースとしています。医療やケアに対する人々の意志決定を支援することについて、事前に医療ケアチームと繰り返し話合いのプロセスについて研究を進めています。

研究シーズの適用分野

超高齢多死社会に突入し、自身の終末期までの生き方を考え決定していく際の支援について研究しています

共同研究が期待される外部機関

保健所 市町村 地域医師会の先生方